

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間とクローズド期間	2014年11月21日から2018年4月9日までです。 2014年12月19日まで途中換金ができないクローズド期間でした。 ※当ファンドは申込期間限定の追加型投信です。	
運用方針	シェール関連株マザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）の受益証券への投資を通じて、実質的に米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式（預託証券）を含みます。）に投資します。 信託期間中に、分配金込基準価額（基準価額（1万口当たり）に設定以来の分配金（1万口当たり、税引前）累計額を加算した額とします。）が、12,000円以上となった場合には、組入資産を売却し、すみやかに短期金融商品、公社債等による安定運用に切替え、繰上償還します。なお、繰上償還の条件を満たした場合、その後分配金込基準価額が当該水準を下回っても、繰上償還を行います。また、分配金込基準価額が12,000円以上となってから満期償還日までの期間が短い場合には繰上償還を行いません。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。
	シェール関連株マザーファンド	米国、カナダおよびメキシコの取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券））を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	当ファンド	マザーファンドの受益証券への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	シェール関連株マザーファンド	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	年4回、1月、4月、7月および10月の各月の9日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

【償還】

運用報告書（全体版）

繰上償還条項付 シェール関連株ファンド14-11 （限定追加型）

第13期（決算日 2018年1月9日）

第14期（償還日 2018年4月9日）

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「繰上償還条項付シェール関連株ファンド14-11（限定追加型）」は、2018年4月9日をもって信託約款の規定に基づき、償還となりました。ここに設定以来の運用経過及び償還内容のご報告をいたしますとともに、皆様のご愛顧に対して改めてお礼申し上げます。

今後とも、弊社ファンドに対しまして、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

 **岡三アセットマネジメント**

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社クライアント・サービス部へ
フリーダイヤル ☎ 0120-048-214（営業日の9:00~17:00）

[ホームページ]
<http://www.okasan-am.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様の自己負担となります。
※機種により本サービスをご利用いただけない場合があります。



○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			S&P 500指数 (円換算後)		株式組入率	株式先物率	純資産額
	(分配落)	税金	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(設定日) 2014年11月21日	円 銭 10,000	円 —	% —	ポイント 242,409.25	% —	% —	% —	百万円 1,335
1期(2015年1月9日)	9,072	0	△ 9.3	247,188.72	2.0	83.2	—	2,168
2期(2015年4月9日)	9,427	0	3.9	250,473.39	1.3	93.9	—	2,180
3期(2015年7月9日)	8,788	0	△ 6.8	247,218.48	△ 1.3	90.2	—	1,845
4期(2015年10月9日)	8,447	0	△ 3.9	241,591.47	△ 2.3	90.3	—	1,597
5期(2016年1月12日)	6,916	0	△ 18.1	226,608.33	△ 6.2	89.8	—	1,200
6期(2016年4月11日)	7,160	0	3.5	221,366.04	△ 2.3	93.9	—	1,178
7期(2016年7月11日)	6,978	0	△ 2.5	214,715.22	△ 3.0	91.4	—	1,098
8期(2016年10月11日)	7,334	0	5.1	224,912.46	4.7	92.4	—	1,109
9期(2017年1月10日)	8,193	0	11.7	263,101.64	17.0	90.9	—	1,168
10期(2017年4月10日)	7,818	0	△ 4.6	262,477.82	△ 0.2	89.5	—	1,081
11期(2017年7月10日)	7,583	0	△ 3.0	276,882.80	5.5	93.6	—	996
12期(2017年10月10日)	7,940	0	4.7	286,943.75	3.6	94.4	—	846
13期(2018年1月9日)	8,906	0	12.2	310,930.86	8.4	91.8	—	840
(償還時) 14期(2018年4月9日)	(償還価額) 7,688.73	—	△ 13.7	278,339.71	△ 10.5	—	—	656

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万円当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) S&P 500指数(円換算後)は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S&P 500指数(円換算後)は、当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて円三アセットマネジメントが算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、株式組入率および株式先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

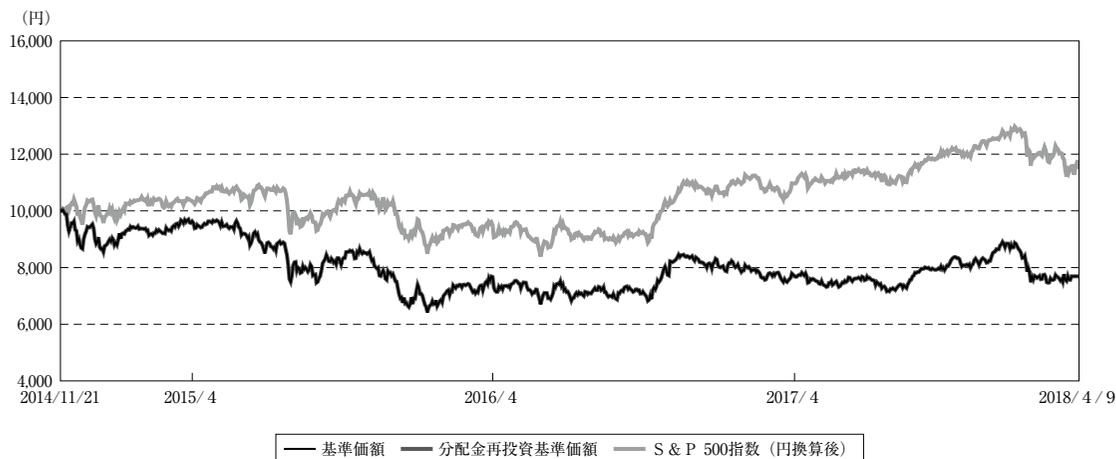
決算期	年 月 日	基準価額		S&P 500指数 (円換算後)		株式組入率	株式先物率
		騰落率	騰落率	(参考指数)	騰落率		
第13期	(期首) 2017年10月10日	円 銭 7,940	% —	ポイント 286,943.75	% —	% 94.4	% —
	10月末	8,055	1.4	291,141.44	1.5	88.6	—
	11月末	8,124	2.3	294,251.14	2.5	90.1	—
	12月末	8,644	8.9	303,692.02	5.8	91.3	—
	(期末) 2018年1月9日	8,906	12.2	310,930.86	8.4	91.8	—
第14期	(期首) 2018年1月9日	8,906	—	310,930.86	—	91.8	—
	1月末	8,338	△ 6.4	307,052.16	△ 1.2	92.3	—
	2月末	7,672	△ 13.9	294,653.34	△ 5.2	90.0	—
	3月末	7,692	△ 13.6	280,566.03	△ 9.8	54.8	—
	(償還時) 2018年4月9日	(償還価額) 7,688.73	△ 13.7	278,339.71	△ 10.5	—	—

(注) 騰落率は期首比。

設定以来の運用経過

設定以来の基準価額等の推移

（2014年11月21日～2018年4月9日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、S & P 500指数（円換算後）です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、設定日（2014年11月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

設定以来の投資環境

（2014年11月21日～2018年4月9日）

北米株式市場は、2014年11月から2016年2月にかけては、下落する展開となりました。2014年11月に開催された石油輸出国機構（OPEC）の定例総会において、市場予想に反して減産が見送りととなり、原油価格が急落しました。そのため、株式市場においてエネルギー株が急落したほか、石油生産向けの機器やサービスを提供する資本財株も大きく下落しました。北米の代表的な原油指標であるWTI原油先物価格は、2014年11月の1バレル70ドル台から、2016年2月には1バレル20ドル台まで下落しました。1年以上の原油下落をうけて、北米のエネルギー関連企業の業績は大きく落ち込みました。加えて、石油・ガスを生産する地域の景気悪化も懸念され、株式市場の下落要因となりました。2016年3月以降は、原油価格が反発に転じたことで安心感が広がり、株式市場は上昇する展開となりました。2016年9月から10月にかけては、米国の大統領選挙の不透明感を嫌気して反落する局面があったものの、トランプ大統領の誕生後は、税制改革法案成立やインフラ投資拡大への期待感から上昇基調が続きました。しかし、2018年2月に発表された雇用統計において、平均時給の伸び率が市場予想を上回ったため、インフレが加速するとの懸念から株価は反落しました。その後、一旦は反発したものの、トランプ大統領が中国からの輸入品に対して関税引き上げによる制裁措置を表明するなど、保護主義的な通商政策を表明したことを嫌気して、再び下落しました。原油価格は、2016年半ばから2017年10月頃までは、WTI原油先物価格で1バレル50ドル台で推移していましたが、OPECの減産延長のニュースを好感し償還日にかけて60ドル台に上昇しました。

設定以来の当ファンドのポートフォリオ

（2014年11月21日～2018年4月9日）

<繰上償還条項付シェール関連株ファンド14-11（限定追加型）>

「シェール関連株マザーファンド」の組入比率は高位を維持して運用しました。償還日にかけては、満期償還への対応のため2018年3月30日にマザーファンドの組入比率をゼロとし、その後は短期金融商品等による安定運用に切り替えました。

○シェール関連株マザーファンド

株式組入比率は、2014年11月から2015年1月までは、90%以下の水準としました。2015年2月以降は、概ね90%以上で推移させましたが、2018年3月末にかけては「繰上償還条項付シェール関連株ファンド14-11（限定追加型）」の満期償還への対応のため、一時的に引き下げました。運用状況につきましては、エネルギー株を高位にウェイト付けしました。銘柄については、シェール層からの生産拡大が期待できる探査・掘削株を中心に選別して投資しました。エネルギー株以外では、石油・天然ガスの供給増加が調達コストに追い風となる素材株及び公益株や、石油・天然ガスの生産活動の活発化から恩恵を受ける資本財株への投資を行いました。

設定以来の当ファンドのベンチマークとの差異

（2014年11月21日～2018年4月9日）

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS & P 500指数（円換算後）の騰落率を下回りました。好調な業績と米国の税制改革法案成立を好感し、IT関連株や金融株、消費関連株が大きく上昇し参考指数を牽引した一方、当ファンドで保有するエネルギー株については、2014年から2016年にかけての原油価格急落の影響が大きく、株価が相対的に出遅れたことが主な要因です。

分配金

（2014年11月21日～2018年4月9日）

当ファンドの分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額としました。各期の分配金については1ページをご覧ください。

なお、当作成期の分配につきましては、第13期は見送りとさせていただきます。当作成期中の分配原資の内訳については下記をご覧ください。

（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第13期
	2017年10月11日～ 2018年1月9日
当期分配金 (対基準価額比率)	- -%
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	191

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年10月11日～2018年4月9日)

項 目	第13期～第14期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	61 (24) (35) (2)	0.750 (0.295) (0.428) (0.027)	(a) 信託報酬＝作成期間中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	18 (18)	0.229 (0.229)	(b) 売買委託手数料＝作成期間中の売買委託手数料÷作成期間中の平均 受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.002 (0.002)	(c) 有価証券取引税＝作成期間中の有価証券取引税÷作成期間中の平均 受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (そ の 他)	3 (2) (1) (0)	0.032 (0.025) (0.006) (0.001)	(d) その他費用＝作成期間中のその他費用÷作成期間中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	82	1.013	
作成期間中の平均基準価額は、8,087円です。			

(注) 作成期間中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2017年10月11日～2018年4月9日)

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況 と は、フ ァ ン ド が 購 入 ・ 売 却 し た 有 価 証 券 の 数 量 お よ び 金 額 で す。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第 13 期 ～ 第 14 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
シェール関連株マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 761,180	千円 808,857

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

（2017年10月11日～2018年4月9日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 13 期 ～ 第 14 期
	シェール関連株マザーファンド
(a) 当 作 成 期 中 の 株 式 売 買 金 額	3,537,550千円
(b) 当 作 成 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,670,148千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	2.11

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

（2017年10月11日～2018年4月9日）

利害関係人との取引状況

<繰上償還条項付シェール関連株ファンド14-11（限定追加型）>
該当事項はございません。

<シェール関連株マザーファンド>

区 分	第 13 期 ～			第 14 期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
株 式	百万円 1,207	百万円 176	14.6	百万円 2,329	百万円 336	14.4

平均保有割合38.8%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	第 13 期 ～ 第 14 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	1,737千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	284千円
(B)／(A)	16.4%

（注）売買委託手数料総額は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2018年4月9日現在)

有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	第 12 期 末
		口 数
シ ェ ー ル 関 連 株 マ ザ ー フ ァ ン ド		千口 761,180

(注) 口数の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年4月9日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 669,258	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	669,258	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還（基準）価額の状況

項 目	第13期末	償還時
	2018年1月9日現在	2018年4月9日現在
	円	円
(A) 資産	844,928,044	669,258,217
コール・ローン等	44,582,284	669,258,217
シェール関連株マザーファンド(評価額)	800,345,760	—
(B) 負債	4,792,224	12,970,893
未払解約金	1,677,313	10,263,456
未払信託報酬	3,087,995	2,681,060
未払利息	76	1,250
その他未払費用	26,840	25,127
(C) 純資産総額(A-B)	840,135,820	656,287,324
元本	943,353,691	853,570,894
次期繰越損益金	△103,217,871	—
償還差損金	—	△197,283,570
(D) 受益権総口数	943,353,691口	853,570,894口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,906円	—
1万口当たり償還価額(C/D)	—	7,688円73銭

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は第13期103,217,871円、償還時197,283,570円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、第13期0.8906円、償還時0.768873円です。

(注) 当ファンドの第13期首元本額は1,066,422,704円、第13～14期中追加設定元本額は0円、第13～14期中一部解約元本額は212,851,810円です。

○損益の状況

項 目	第13期	第14期
	2017年10月11日～ 2018年1月9日	2018年1月10日～ 2018年4月9日
	円	円
(A) 配当等収益	△ 4,001	△ 9,864
受取利息	6	51
支払利息	△ 4,007	△ 9,915
(B) 有価証券売買損益	94,075,516	△101,350,579
売買益	96,140,645	5,870,015
売買損	△ 2,065,129	△107,220,594
(C) 信託報酬等	△ 3,115,158	△ 2,706,566
(D) 当期損益金(A+B+C)	90,956,357	△104,067,009
(E) 前期繰越損益金	△166,088,883	△ 67,804,199
(F) 追加信託差損益金	△ 28,085,345	△ 25,412,362
(配当等相当額)	(461,164)	(417,271)
(売買損益相当額)	(△ 28,546,509)	(△ 25,829,633)
(G) 計(D+E+F)	△103,217,871	-
(H) 収益分配金	0	-
次期繰越損益金(G+H)	△103,217,871	-
償還差損金(D+E+F)	-	△197,283,570
追加信託差損益金	△ 28,085,345	-
(配当等相当額)	(461,164)	(-)
(売買損益相当額)	(△ 28,546,509)	(-)
分配準備積立金	17,639,550	-
繰越損益金	△ 92,772,076	-

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 収益分配金

決算期	第13期
(a) 配当等収益(費用控除後)	2,293,535円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	461,164円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	15,346,015円
分配対象収益(a+b+c+d)	18,100,714円
分配対象収益(1万口当たり)	191円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2014年11月21日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2018年4月9日		資産総額	669,258,217円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	12,970,893円
				純資産総額	656,287,324円
受益権口数	1,335,448,360口	853,570,894口	△481,877,466口	受益権口数	853,570,894口
元本額	1,335,448,360円	853,570,894円	△481,877,466円	1万円当たり償還金	7,688円73銭
毎計算期末の状況					
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金	
				金額	分配率
第1期	2,390,579,015円	2,168,750,947円	9,072円	0円	0.0000%
第2期	2,312,544,815	2,180,117,582	9,427	0	0.0000
第3期	2,099,759,049	1,845,360,472	8,788	0	0.0000
第4期	1,891,008,478	1,597,297,434	8,447	0	0.0000
第5期	1,736,370,430	1,200,864,527	6,916	0	0.0000
第6期	1,646,286,488	1,178,789,971	7,160	0	0.0000
第7期	1,573,896,553	1,098,241,288	6,978	0	0.0000
第8期	1,513,275,674	1,109,828,934	7,334	0	0.0000
第9期	1,426,517,418	1,168,788,513	8,193	0	0.0000
第10期	1,383,369,187	1,081,467,808	7,818	0	0.0000
第11期	1,313,607,001	996,149,063	7,583	0	0.0000
第12期	1,066,422,704	846,740,100	7,940	0	0.0000
第13期	943,353,691	840,135,820	8,906	0	0.0000

○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金	7,688円73銭
-----------	-----------

<お知らせ>

該当事項はございません。

シェール関連株マザーファンド

マザーファンドの運用報告書につきましては、ベビーファンドの運用報告書と作成対象期間が異なる場合には、データ・コメント等に不一致が生じる場合がありますのでご了承ください。

シェール関連株マザーファンド

第5期 運用状況のご報告

決算日：2018年4月9日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国、カナダおよびメキシコのシェール関連企業の株式（DR（預託証券）を含みます。）に投資し、投資信託財産の成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	米国、カナダおよびメキシコの取引所上場（上場予定を含みます。）株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
投資制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		S & P 500指数 (円換算後)		株組入比率	株先物比率	純資産総額
	期騰落	中率	(参考指数)	期騰落			
(設定日) 2013年4月25日	円 10,000	% —	ポイント 157,184.33	% —	% —	% —	百万円 5,900
1期(2014年4月9日)	11,764	17.6	188,844.36	20.1	96.7	—	12,528
2期(2015年4月9日)	12,457	5.9	250,473.39	32.6	94.5	—	5,303
3期(2016年4月11日)	9,513	△23.6	221,366.04	△11.6	95.4	—	2,574
4期(2017年4月10日)	10,551	10.9	262,477.82	18.6	92.7	—	2,565
5期(2018年4月9日)	10,325	△2.1	278,339.71	6.0	91.9	—	997

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) S & P 500指数 (円換算後) は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

S & P 500指数 (円換算後) は、当該日前営業日の現地終値に為替レート (対顧客電信売買相場の当日 (東京) の仲値) を乗じて円3アセットマネジメントが算出しています。

(注) 株式先物比率=買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S & P 500指数 (円換算後)		株組入比率	株先物比率
	騰落	率	(参考指数)	騰落率		
(期首) 2017年4月10日	円 10,551	% —	ポイント 262,477.82	% —	% 92.7	% —
4月末	10,391	△1.5	265,846.21	1.3	93.3	—
5月末	10,037	△4.9	267,736.49	2.0	94.9	—
6月末	10,126	△4.0	271,006.40	3.2	95.5	—
7月末	10,277	△2.6	272,796.24	3.9	94.7	—
8月末	9,925	△5.9	271,367.09	3.4	95.1	—
9月末	10,825	2.6	282,959.06	7.8	96.2	—
10月末	10,971	4.0	291,141.44	10.9	91.3	—
11月末	11,083	5.0	294,251.14	12.1	93.5	—
12月末	11,831	12.1	303,692.02	15.7	96.3	—
2018年1月末	11,416	8.2	307,052.16	17.0	96.1	—
2月末	10,484	△0.6	294,653.34	12.3	93.6	—
3月末	10,527	△0.2	280,566.03	6.9	56.8	—
(期末) 2018年4月9日	10,325	△2.1	278,339.71	6.0	91.9	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2017年4月11日～2018年4月9日)



(注) 参考指数は、S & P 500指数 (円換算後) です。

(注) 参考指数は、期首 (2017年4月10日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・シェールオイルの生産量を拡大している探査・掘削株の保有がプラス要因となりました。
- ・個別銘柄では、CONTINENTAL RESOURCES INC/OKやDIAMONDBACK ENERGY INCなどが上昇したことがプラス要因となりました。

(主なマイナス要因)

- ・天然ガス価格の下落により、天然ガスの生産比率が相対的に高い探査・掘削株の保有がマイナス要因となりました。
- ・個別銘柄では、PIONEER NATURAL RESOURCES COやDEVON ENERGY CORPが下落したことがマイナス要因となりました。

投資環境

(2017年4月11日～2018年4月9日)

北米株式市場は、2017年4月から2018年1月にかけては、良好な企業業績と法人税減税を軸とした税制改革法案成立を好感して上昇しました。しかし、2018年2月に発表された雇用統計において、平均時給の伸び率が市場予想を上回ったため、インフレが加速するとの懸念から株価は反落しました。その後、一旦は反発したものの、トランプ大統領が中国からの輸入品に対して関税引き上げによる制裁措置を表明するなど、保護主義的な通商政策を表明したことを嫌気して、再び下落しました。

原油価格は、2017年8月までは軟調な動きとなりましたが、2017年9月以降は石油輸出国機構（OPEC）による減産延長のニュースを好感して反発しました。その後、2018年2月から期末にかけては、もみ合う動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2017年4月11日～2018年4月9日)

株式組入比率は概ね90%以上の高位で推移させましたが、2018年3月末にかけては「繰上償還条項付シェール関連株ファンド14-11（限定追加型）」の満期償還への対応のため、一時的に引き下げました。運用状況につきましては、2017年4月から6月にかけては、シェール関連の探査・掘削株を段階的に売却する一方、原油／天然ガス価格の低位安定が業績に追い風となる公益株のウェイトを引き上げました。2017年9月以降は、原油価格上昇を受けて探査・掘削株を中心にエネルギー株を買い増す一方、資本財株や公益株を売却しました。2018年2月以降は、株式市場のリスク回避的な動きを受けて、エネルギー株を一部売却する一方、公益株のウェイトを引き上げました。国別配分では、生産効率が向上している米国のエネルギー株のウェイトを引き上げる一方、カナダのエネルギー株のウェイトを引き下げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2017年4月11日～2018年4月9日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているS&P 500指数（円換算後）の騰落率を8.1%下回りました。好調な業績と米国の税制改革法案成立を好感して、IT関連株や金融株、消費関連株が大きく上昇し参考指数を牽引した一方、当ファンドで保有するエネルギー株については、2017年4月から8月にかけての原油価格の下落により、株価が相対的に出遅れたことが主な要因です。

今後の運用方針

（投資環境）

北米株式市場は、好調な企業業績が株価の支援材料となる一方、輸入製品に高い関税をかける保護主義的な通商政策が懸念材料となり、当面は上値の重い展開になると予想します。大規模な「貿易戦争」となる可能性は低いと考えますが、株式市場は短期的にリスク回避的な動きが継続すると考えます。原油価格については、OPECの減産延長で良好な需給環境が続く見通しであり、今後も底堅く推移すると考えます。

（運用方針）

ファンドの基本方針に基づき、米国、カナダおよびメキシコの企業の中から、シェールガス／オイルの生産拡大により成長が期待される企業、エネルギーコストの低下により恩恵を受ける企業に投資をします。個別では財務状況が健全で、生産コストの低い探査・掘削株を高位にウェイト付けします。また、原油および天然ガスの生産拡大から恩恵を受けるパイプライン株や資本財株を選別して投資します。なお、組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年4月11日～2018年4月9日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 38 (38)	% 0.361 (0.361)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.004 (0.004)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	5 (4) (0)	0.043 (0.042) (0.001)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、金融商品取引を行う為の識別番号取得費用等
合 計	43	0.408	
期中の平均基準価額は、10,657円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2017年4月11日～2018年4月9日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 5,561 (195)	千米ドル 19,412 (889)	百株 7,009 (110)	千米ドル 30,694 (889)
	カナダ	740	千カナダドル 2,252	969	千カナダドル 4,319

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○ 株式売買比率

(2017年4月11日～2018年4月9日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	6,103,606千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,951,542千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	3.12

(注) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

○利害関係人との取引状況等

(2017年4月11日～2018年4月9日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株 式	2,343	198	8.5	3,759	463	12.3

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	7,682千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	854千円
(B) / (A)	11.1%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とはOKASAN SECURITIES TOKYO/JAPANです。

○組入資産の明細

(2018年4月9日現在)

外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ANADARKO PETROLEUM CORP	30	48	282	30,193	エネルギー
ASHLAND GLOBAL HOLDINGS INC	53	—	—	—	素材
CATERPILLAR INC	—	8	114	12,225	資本財
DOW CHEMICAL CO/THE	140	—	—	—	素材
EASTMAN CHEMICAL CO	40	—	—	—	素材
EOG RESOURCES INC	70	30	305	32,679	エネルギー
FLUOR CORP	15	—	—	—	資本財
GARDNER DENVER HOLDINGS INC	—	48	143	15,302	資本財
GENERAL ELECTRIC CO	240	—	—	—	資本財
HALLIBURTON CO	—	30	141	15,068	エネルギー
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	70	—	—	—	資本財
PHILLIPS 66	50	—	—	—	エネルギー
SCHLUMBERGER LTD	100	—	—	—	エネルギー
DEVON ENERGY CORP	100	—	—	—	エネルギー
ONEOK INC	—	60	340	36,350	エネルギー
UNITED RENTALS INC	—	12	206	22,075	資本財

シェール関連株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末			業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
SEMPRA ENERGY	35	12	133	14,251	公益事業
CABOT OIL & GAS CORP	120	—	—	—	エネルギー
CALLON PETROLEUM CO	240	140	168	17,954	エネルギー
CURTISS-WRIGHT CORP	50	12	161	17,215	資本財
UNION PACIFIC CORP	90	8	104	11,138	運輸
ATMOS ENERGY CORP	—	18	151	16,187	公益事業
EQT CORP	115	—	—	—	エネルギー
NEXTERA ENERGY INC	54	7	113	12,175	公益事業
RANGE RESOURCES CORP	280	—	—	—	エネルギー
MARTIN MARIETTA MATERIALS	30	—	—	—	素材
VECTREN CORP	—	24	157	16,825	公益事業
POLYONE CORPORATION	92	—	—	—	素材
NEW JERSEY RESOURCES CORP	—	25	101	10,847	公益事業
NEWFIELD EXPLORATION CO	60	—	—	—	エネルギー
CABOT CORP	50	12	64	6,943	素材
CHEVRON CORP	75	—	—	—	エネルギー
CIMAREX ENERGY CO	6	—	—	—	エネルギー
PIONEER NATURAL RESOURCES CO	45	12	201	21,561	エネルギー
PPG INDUSTRIES INC	42	—	—	—	素材
CONOCOPHILLIPS	—	22	130	13,932	エネルギー
RYDER SYSTEM INC	40	—	—	—	運輸
SUPERIOR ENERGY SERVICES INC	140	—	—	—	エネルギー
EDISON INTERNATIONAL	67	—	—	—	公益事業
MARATHON OIL CORP	—	160	259	27,769	エネルギー
MARATHON PETROLEUM CORP	15	24	173	18,582	エネルギー
VULCAN MATERIALS CO	25	—	—	—	素材
ANDEAVOR	15	20	213	22,848	エネルギー
VALERO ENERGY CORP	50	30	285	30,515	エネルギー
WILLIAMS COS INC	—	35	85	9,119	エネルギー
WESTLAKE CHEMICAL CORP	—	18	192	20,619	素材
HUNTSMAN CORP	—	30	84	9,082	素材
CONTINENTAL RESOURCES INC/OK	—	80	471	50,374	エネルギー
CONCHO RESOURCES INC	40	24	320	34,274	エネルギー
AMERICAN WATER WORKS CO INC	75	—	—	—	公益事業
KINDER MORGAN INC	260	—	—	—	エネルギー
LYONDELLBASELL INDU-CL A	55	28	282	30,159	素材
WPX ENERGY INC	—	190	249	26,681	エネルギー

シェール関連株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
TARGA RESOURCES CORP	—	30	134	14,411	エネルギー	
XPO LOGISTICS INC	—	18	173	18,511	運輸	
MATADOR RESOURCES CO	—	60	165	17,697	エネルギー	
WILDHORSE RESOURCE DEVELOPME	—	120	224	24,020	エネルギー	
ANTERO RESOURCES CORP	—	60	120	12,894	エネルギー	
RSP PERMIAN INC	—	50	207	22,159	エネルギー	
RICE ENERGY INC	25	—	—	—	エネルギー	
PARSLEY ENERGY INC-CLASS A	90	40	107	11,520	エネルギー	
DOWDUPONT INC	—	15	95	10,213	素材	
SPIRE INC	—	25	184	19,677	公益事業	
SRC ENERGY INC	—	170	152	16,260	エネルギー	
CSX CORP	—	25	135	14,520	運輸	
DIAMONDBACK ENERGY INC	30	40	466	49,852	エネルギー	
PDC ENERGY INC	24	—	—	—	エネルギー	
CENTENNIAL RESOURCE DEVELO-A	—	60	100	10,740	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額	3,243	1,880	7,910	845,437	
	銘柄数<比率>	42	42	—	<84.8%>	
(カナダ)			千カナダドル			
CANADIAN NATURAL RESOURCES	115	—	—	—	エネルギー	
ENBRIDGE INC	80	—	—	—	エネルギー	
METHANEX CORP	12	—	—	—	素材	
TRANSCANADA CORP	—	25	132	11,082	エネルギー	
CANADIAN PACIFIC RAILWAY LTD	20	—	—	—	運輸	
ENCANA CORP	—	270	376	31,491	エネルギー	
SUNCOR ENERGY INC	192	35	161	13,503	エネルギー	
PEMBINA PIPELINE CORP	100	—	—	—	エネルギー	
INTER PIPELINE LTD	40	—	—	—	エネルギー	
小 計	株 数 ・ 金 額	559	330	670	56,076	
	銘柄数<比率>	7	3	—	<5.6%>	
(メキシコ)			千メキシコペソ			
MEXICHEM SAB DE CV-*	438	438	2,522	14,759	素材	
小 計	株 数 ・ 金 額	438	438	2,522	14,759	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.5%>	
合 計	株 数 ・ 金 額	4,240	2,648	—	916,273	
	銘柄数<比率>	50	46	—	<91.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年4月9日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 916,273	% 91.9
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	80,907	8.1
投 資 信 託 財 産 総 額	997,180	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(930,574千円)の投資信託財産総額(997,180千円)に対する比率は93.3%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算レートは1米ドル=106.87円、1カナダドル=83.67円、1メキシコペソ=5.85円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年4月9日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	997,180,169
コール・ローン等	80,436,645
株式(評価額)	916,273,681
未収配当金	469,843
(B) 負債	1,137
未払利息	124
その他未払費用	1,013
(C) 純資産総額(A-B)	997,179,032
元本	965,816,507
次期繰越損益金	31,362,525
(D) 受益権総口数	965,816,507口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,325円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1.0325円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は2,431,847,623円、期中追加設定元本額は15,527,553円、期中一部解約元本額は1,481,558,669円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。
シェール関連株オープン

965,816,507円

○損益の状況 (2017年4月11日~2018年4月9日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	32,076,334
受取配当金	31,684,012
受取利息	1,224
その他収益金	438,874
支払利息	△ 47,776
(B) 有価証券売買損益	△ 47,488,935
売買益	285,364,694
売買損	△332,853,629
(C) その他費用等	△ 915,530
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 16,328,131
(E) 前期繰越損益金	134,017,350
(F) 追加信託差損益金	872,447
(G) 解約差損益金	△ 87,199,141
(H) 計(D+E+F+G)	31,362,525
次期繰越損益金(H)	31,362,525

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。